公表資料

令 和 8 年 10 月 29 日
鹿 児 島 税 関 支 署

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）
令和８年９月分

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出	５９億６６百万円	114.9 %	１４か月連続の増加 （対前年同月比 14.9% の増加）
	「再輸出品（前年同月比0.9%）」、「金属製品（同全減）」などが減少したものの、「ゴム製品（同126.1%）」、「木材及びコルク（同157.8%）」などが増加したことにより、総額で59億66百万円（同114.9%）と１４か月連続の増加となった。		
輸入	貿易額	前年同月比	増減等
	２，２４６億２３百万円	189.7 %	４か月連続の増加 （対前年同月比 89.7% の増加）
	「金属鉱及びくず（前年同月比29.5%）」、「穀物及び同調製品（同95.4%）」などが減少したものの、「原油及び粗油（同2.1倍）」、「飼料（同127.1%）」などが増加したことにより、総額で2,246億23百万円（同189.7%）と４か月連続の増加となった。		

（注）百万円未満の価格は四捨五入、以下同じ。

輸出上位品目

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	23億42百万円	126.1 %	39.2 %	アメリカ、クウェート、中国
木材及びコルク	10億46百万円	157.8 %	17.5 %	中国、アメリカ、韓国
電気機器	8億85百万円	96.7 %	14.8 %	メキシコ、アラブ首長国連邦、オーストラリア
紙類及び同製品	4億24百万円	181.5 %	7.1 %	韓国、台湾、ベトナム
パルプ及び古紙	3億56百万円	103.4 %	6.0 %	中国、韓国

輸入上位品目

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油	1,967億22百万円	2.1 倍	87.6 %	アラブ首長国連邦、アメリカ、カナダ
（数量）	196万kℓ	139.2 %		
穀物及び同調製品	91億56百万円	95.4 %	4.1 %	アメリカ、オーストラリア、カナダ
飼料	71億63百万円	127.1 %	3.2 %	中国、ペルー、ブラジル
天然ガス及び製造ガス	23億69百万円	112.2 %	1.1 %	パプアニューギニア、韓国
生ゴム	18億20百万円	120.1 %	0.8 %	インドネシア、タイ、シンガポール

※輸出はＦＯＢ価格、輸入はＣＩＦ価格によります。
※為替レート（税関長公示レートの平均値）令和8年9月平均：¥157.43/ドル　前年同月（¥147.61/ドル）に比べ6.7%の円安
※本資料に関するお問い合わせは、鹿児島税関支署統括審査官部門（099-260-3109）へお願いします。
※貿易統計は、インターネットでもご覧になれます。　長崎税関ホームページ（https://www.customs.go.jp/nagasaki/）

鹿児島税関支署管内貿易概況（速報値）

［令和8年9月分］

◎鹿児島税関支署管内貿易総額

（単位：百万円）

区分	9月分	前年同月比	長崎税関管内比	累　　計	前年同期比	長崎税関管内比
輸出	5,966	114.9%	12.1%	89,949	184.3%	21.5%
輸入	224,623	189.7%	85.4%	1,322,917	93.3%	77.2%
入(△)出超	△　218,657	－	－	△　1,232,968	－	－

鹿児島税関支署の管轄……鹿児島県（出水市・郡を除く）

◎長崎税関管内貿易総額

（単位：百万円）

区分	9月分	前年同月比	累　　計	前年同期比
輸出	49,452	148.8%	417,892	114.8%
輸入	262,908	168.6%	1,714,102	98.6%
入(△)出超	△　213,456	－	△　1,296,210	－

注　1.輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2.輸出は当該貨物を積載する船舶又は航空機の出港の日、輸入は当該貨物の許可の日(蔵入貨物、移入貨物及び輸入許可前引取貨物は、それぞれ当該貨物の蔵入、移入、許可前引取の承認の日)をもって計上される。

3.数量又は価額欄中の「0」は表示単位に満たないもの、「-」は実績がないもの、「殆全増」は前年比が100倍以上のもの

4.本資料における貿易額は、鹿児島税関支署管内の各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額による。

5.本資料を他に転載する場合は、必ず鹿児島税関支署の資料に基づく旨の注記が必要。